

地震

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

○静岡市清水区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生する可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

情報収集手段に関する紹介

避難情報やハザードマップが確認できます。

静岡県防災アプリ



土砂災害の危険度、河川の様子を確認できます。

気象庁キキクル



避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。

静岡市防災メール



防災情報が電話から音声で確認できます。

静岡市防災情報(電話)



※避難先が分からない場合は、静岡市HPや静岡市防災情報マップで確認しよう！

わたしの避難計画 作成ガイド

静岡市 清水区 岡地区

(堂林、春日町、西高町、青葉町、桜が丘町)

<目次>

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認



大雨

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入



地震

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入



P1

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認



P2



P3



P4

<見本>

静岡市清水区■■■地区
「わたしの避難計画」
作成日：〇〇年〇〇月〇〇日

別紙の「作成ガイド」を見てチェック団したり、メモしたりしておこう！

①【家族の状況】 ガイド手順①参照
●避難に時間がかかる人
 いる _____人
 いない

【注意点】・避難に時間がかかる人がいる場合は、避難のタイミングを早くする必要があります。

大雨が降った時 ガイド手順②③参照

■ 河川氾濫のおそれ
 おそれなし
 おそれあり
□ 家屋流出のおそれあり
（家屋倒壊等氾濫想定区域に居住）
浸水深 〇.〇m
□ 浸水のおそれあり
（河川の浸水想定区域に居住）
※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみましょう。

【注意点】大雨による家屋流出のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●避難のタイミング
●避難先
●情報収集手段

避難指示が出されたら → ●生涯学習交流館 静岡県防災アプリ

地震が起きた時 ガイド手順④参照

■ 強い揺れから身を守りましょう！
□ 津波
 自宅にきません
 自宅にきます

【注意点】津波のおそれがある場合は津波が来る前に、できるだけ早く、より安全な場所へ避難が必要です。

事前の準備

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！

□ 現金・通帳	□ 携帯ラジオ	□ 携帯電話
□ 充電器	□ 懐中電灯	□ マスク
□ 飲料水	□ 非常食	□ 着替え
□ 常備薬・持病薬	□ 消毒液	□ 体温計
□ その他の持ち物		

●緊急連絡先
●●さん ○〇-×××-△△△△

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。

大雨(河川氾濫・土砂災害)

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

④ ア 自宅の位置を確認しましょう

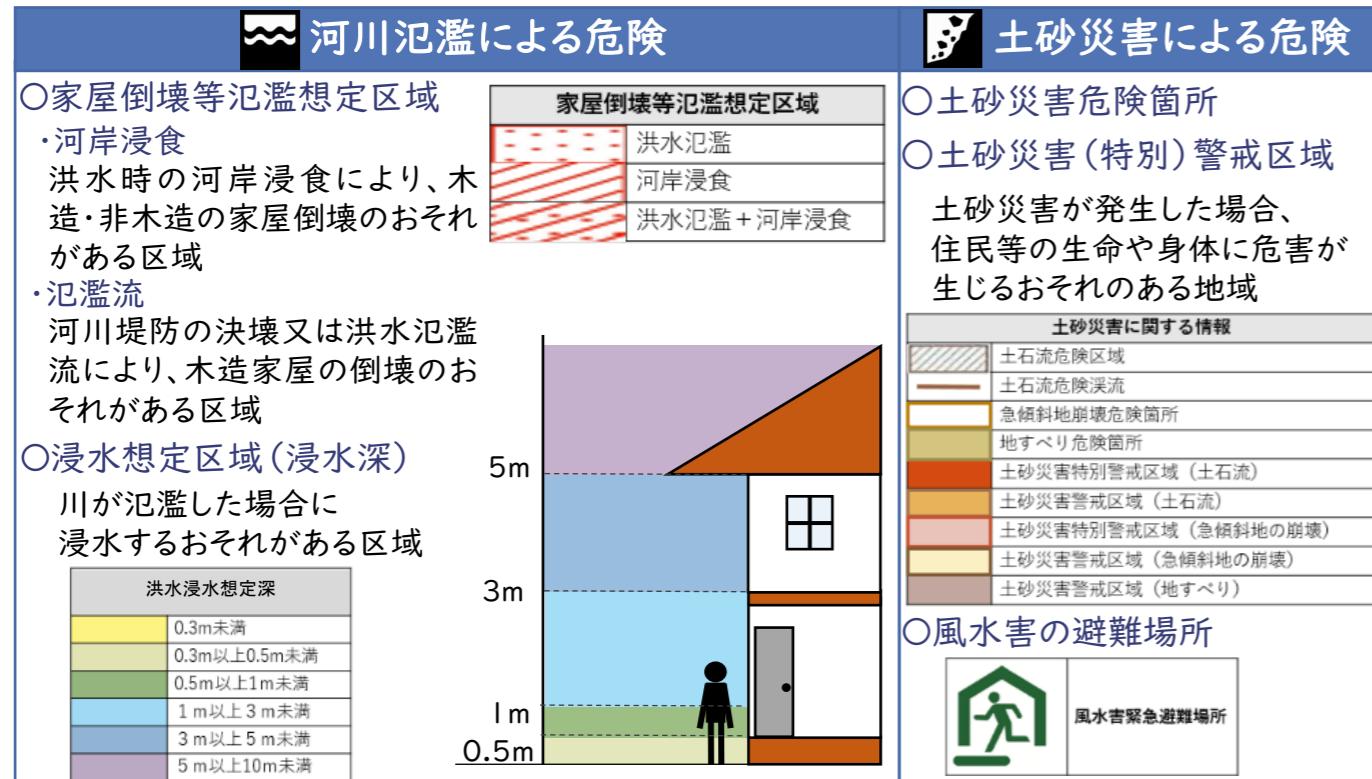
見にくい場合は「静岡市防災情報マップ」、もしくは国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。



※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみましょう。

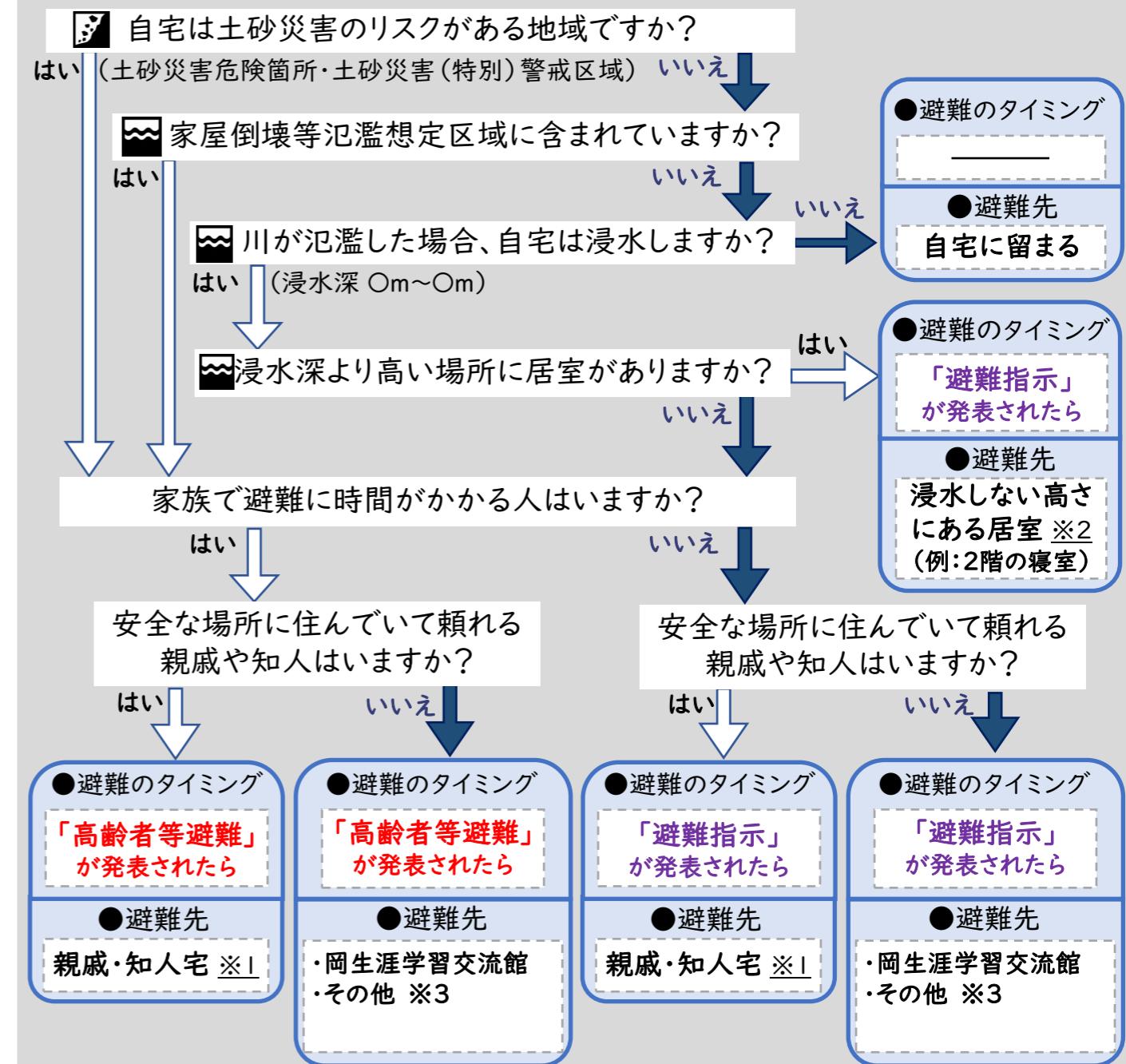
出典:静岡市防災情報マップ

① 下記の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう



手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



※1 親戚・知人宅へは、可能であれば事前に避難するようにしましょう。

※2 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ・携帯トイレ」などを準備しておきましょう。

※3 小学校、中学校以外の避難先については、自治会に確認しましょう。

① 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

気象警報、避難情報、同報無線の放送、避難場所の開設状況

- ・静岡市公式LINE
- ・静岡市防災メール
- ・静岡県防災アプリ



避難情報やニュース

- ・テレビ
- ・ラジオ